

**私たちは、国循バイオバンクご協力者からいただきました
生体試料・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています**

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の問合せ先の担当者まで直接お問合せください。この研究ではご提供いただいた生体試料等を用いて解析し、データとしてまとめるものであり、ご本人またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身が国立循環器病研究センター（国循）バイオバンクに提供された生体試料・診療情報等を「この研究課題に対しては利用してほしくない」と思われた場合には、国循バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書を国循バイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくは国循バイオバンク事務局までその旨ご連絡ください。

【対象となる方】1980年1月～2027年6月30日の間に、①循環器疾患合併妊娠（心臓のご病気、高血圧症、血栓塞栓症、脳血管のご病気などを伴った妊娠）のため妊娠・出産に関連して当院に受診、入院された方。また、②合併症なく、正常な妊娠・出産に関連して当院に受診、入院された方。③プレコンセプション外来を受診された方。

【研究課題名】循環器疾患合併妊娠に関する単施設後ろ向き観察研究

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 産婦人科 部長 吉松 淳

【研究の目的・意義】

この研究は、心血管疾患合併妊産婦における血液中バイオマーカーと合併症の関連を明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、将来的に心血管疾患合併妊娠のより安全な診療に繋がることが期待されます。

【利用する生体試料・診療情報】

生体試料：血清 100 μ L

診療情報：原疾患診断名、年齢、併存している病気や既往の病気、家族歴、飲酒喫煙歴、診察時の身長・体重・血圧・心拍数、妊娠前・妊娠中・妊娠後の各種検査所見（腎機能検査と推算糸球体ろ過量、ヘモグロビン、BNP、NT-proBNP など）や治療内容、妊娠・産後の経過（分娩週数や分娩方法など）、妊娠前・妊娠中・妊娠後の循環器合併症（不整脈、心不全など）、周産期合併症（胎児発育不全、流産、早産など）、新生児合併症（低出生体重、心奇形など）

【生体試料・情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【研究期間】研究許可日より2030年3月31日まで（予定）

情報公開日よりあなたの生体試料・情報を利用します。

【個人情報の取り扱い】

国循バイオバンクでは、お預かりした生体試料や診療情報等に個人を直ちに特定できないよう加工を行い、ご協力者の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、倫理審査委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。

国循バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記の国循バイオバンク事務局までお問合せください。

【この研究の結果について】

ご提供いただいた生体試料や情報を使い、将来行われる遺伝子解析を含む医学研究で得られた結果の多くはそのままではすぐに医療に役立つものではありません。そのため協力いただいたご本人へお返しすることは原則ありませんが、ご本人と血縁者の健康にとって重要な情報と判断された時は、ご本人の希望があれば研究責任者と主治医の連携のもとで連絡をさしあげる場合があります。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 産婦人科 部長 吉松 淳
電話：06-6170-1070

国立循環器病研究センター バイオバンク事務局
電話：06-6170-1070（内線 21050）
Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp

2026 年 7 月 7 日作成

当院で妊娠前カウンセリング外来を受診された方、当院で出産された心臓や血管のご病気をお持ちの方、もしくはご病気無く正常妊娠経過であった方と、家族の皆さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

対象となる方

1980 年 1 月～2027 年 6 月 30 日の間に、①循環器疾患合併妊娠（心臓のご病気、高血圧症、血栓塞栓症、脳血管のご病気などを伴った妊娠）のため妊娠・出産に関連して当院に受診、入院された方。また、②合併症なく、正常な妊娠・出産に関連して当院に受診、入院された方。③プレコンセプション外来を受診された方。

研究課題名

循環器疾患合併妊娠に関する単施設後ろ向き観察研究

研究責任者

国立循環器病研究センター 産婦人科 部長 吉松 淳

研究の目的

心臓の病気を合併された妊婦の方とお子さんの生まれる前から生まれた後の予後、母体循環器予後（心臓の機能など）、母体長期予後を後ろ向きに検討し、生まれる前から生まれた後の合併症、循環器合併症（心臓の機能の悪化など）の危険因子について明らかにすること。

利用する診療情報

原疾患診断名、年齢、併存している病気や既往の病気、家族歴、飲酒喫煙歴、診察時の身長・体重・血圧・心拍数、妊娠前・妊娠中・妊娠後の各種検査所見や治療内容、妊娠・産後の経過（分娩週数や分娩方法など）、妊娠前・妊娠中・妊娠後の循環器合併症（不整脈、心不全など）、周産期合併症（胎児発育不全、流産、早産など）、新生児合併症（低出生体重、心奇形など）

情報の管理責任者

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

研究期間

研究許可日より 2030 年 3 月 31 日まで（予定）

個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問合せ先

国立循環器病研究センター 産婦人科

部長 吉松 淳

電話 06-6170-1070(代表)（内線 60350）